

令和7年度メバルの放流を実施しました！

今年の6月23日にメバル稚魚を1万尾購入し、132.1mmの大きいサイズ5千尾を6月27日に岬町周辺地先で放流しました。残りの5千尾は171日かけて60mmから103.9mmまで育て、12月10日（水）に岬町周辺地先にて放流しました。

放流したメバルには、大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センターのご協力のもと、効果的な放流技術の確立を目的とした標識を装着しています。

6月27日の放流分には黄色の標識を、12月10日の放流分には水色の標識が装着されています。

採捕された場合は、採捕日・採捕場所・標識の色・大きさを、メールにてご連絡ください。

(houryu@o-suishi.in.arena.ne.jp)

【メバルに標識を付ける様子】



【標識を付けたメバル】

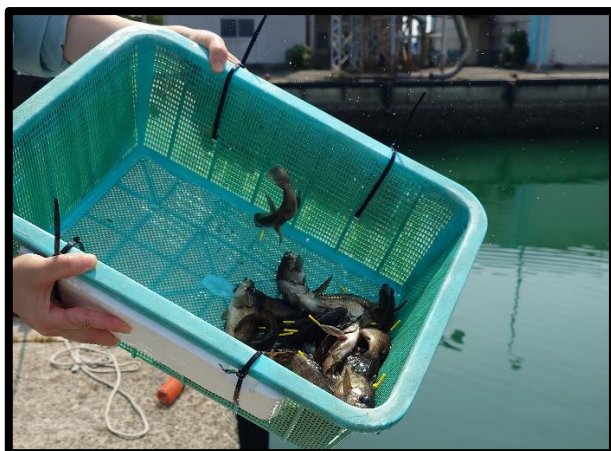


6月27日放流分：黄色の標識



12月10日放流分：水色の標識

【メバルを放流する様子。海でも大きく育ってね！！】



● ●
標識がついた

おおさか環農水研水産技術センター
【公式】X アカウント(旧: Twitter)
X @knsk_suisan



メ バ ル
探しています!

標識は他の色もあります



ご報告いただきたい事項

採捕日



採捕場所



標識の色



大きさ



可能であれば

標識が写っている
魚の写真



おおさか環農水研水産技術センターでは、2022年から標識をつけたメバルを放流し、移動や成長についての調査を行っています。背中に標識がついたメバルが獲れた場合は、当センターまでご連絡をお願いします。

■お問い合わせ先

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 水産技術センター 担当: 木村・辻村

〒599-0311

大阪府泉南郡岬町多奈川谷川2926-1

TEL:072-495-5252 / FAX:072-495-5600

E-mail: houryu@o-suishi.in.arena.ne.jp

ご報告のメールはこちらから



おおさか環農水研
水産技術センター
RIEAFD Marine Fisheries Research Center